

令和8年度 福島中学校 シラバス

学年	3 学年	教科	家庭科	担当	早川 三重子	時数	17.5
----	------	----	-----	----	--------	----	------

◆教科の目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。

◆評価の観点及びその趣旨

観点	知識・技能 【知】	思考・判断・表現 【思】	主体的に取り組む態度 【主】
趣旨	<家族・家庭生活> 乳幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わりについて理解し、幼児に合った遊び道具の製作ができる。	<家族・家庭生活> 乳幼児との関わり方や、幼児の遊びの環境について問題を見だし課題を設定できる。解決策を考え、表現するなど、課題を解決する力を身につけている。	<家族・家庭生活> よりよい生活の実現に向けて、乳幼児との関わり方や環境について、課題解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したり、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

◆年間指導計画

月	領域	単元名	「到達目標」 学習活動	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">観点別評価の規準</div> 【知】(知識・理解)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」 「自らの学びを調整しようとする態度」	評価方法
4月		幼児の頃と今と自分 0.5時間	○乳幼児期への関心をもつ。 ・乳幼児期の心身の大きな変化に気づく。	【思】自分の成長をイメージし、乳幼児期に関心を向けている。	【思】ワークシート・観察 【主】ワークシート・観察
		乳幼児の体の発達 1.5時間	○乳幼児の身体の発達の特徴について理解する。 ・発達の方向性や順序性ととも、個人差があることを理解する。 ・新生児人形や育児用品に実際に触れてみる。	【知】乳幼児の身体の発達の特徴について理解している。 【思】【主】新生児人形や育児用品に触れたり資料を見たりすることで、乳幼児との関わり方を考えようとしている。	【知】定期テスト 【思】ワークシート・観察 【主】ワークシート・観察・発言
5月	幼児の生活と家族	幼児の心の発達 1.5時間	○幼児の言語・認知・情緒・社会性等の発達について理解する。 ・乳幼児の心の発達に何が必要か考える。	【知】幼児の心の発達の特徴について理解している。 【思】【主】幼児とのかかわり方を考え、幼児の心の成長を理解しようとしている。	【知】定期テスト 【思】定期テスト・ワークシート・観察 【主】ワークシート・観察
		幼児の発達と食生活 2時間	○幼児の食生活の特徴について理解する。 ・幼児にとってのおやつ必要性を理解し、おやつを調理する計画を立てて、安全に調理実習を行うことができる。	【知】幼児の食生活の特徴を理解している。 【知】幼児期のおやつの特徴とおやつの作り方を理解して、調理することができる。 【思】【主】幼児のためのおやつについて、考えようとしている。	【知】ワークシート 【思】ワークシート・観察 【主】ワークシート・観察・発言
6月	家庭生活と地域のかかわり	乳幼児の発達と遊び 3時間	○乳幼児がいろいろな遊びで育つ力について考える。 ・幼児にとっての遊びの意義を理解する。 ○十分な遊びを経験するには、経験できる環境が大事であることを理解する。	【知】安心安全な遊びに関わる基準や法令がわかる。 遊びによって身につく能力について知り、幼児にとっての遊びの意義を理解している。 【思】【主】幼児のための遊び道具について、考えようとしている。	【知】定期テスト 【思】ワークシート・観察 【主】ワークシート・観察・発言 定期テスト
		発達にとっての大人の役割 2時間	○基本的な生活習慣を身につけていく過程での、家族や周囲のおとなの役割を考える。 ○遊び道具の選び方、与え方について知り、幼児のためになる遊びを考え、発表する。	【知】子供が育つ環境としての大人の役割について理解している。 【思】【主】乳幼児の発達に応じた遊びと、安心安全を考えている。	【知】定期テスト 個人発表 【思】ワークシート・観察 【主】ワークシート・観察
7月	持続可能な家庭生活	子どもの成長と地域 2時間	○子どもの成長と地域について知り、地域の中でできることを考える	【知】地域にある施設や仕組みについて理解している。 【思】【主】学級全体で出てきた色々な視点の意見から、自分の考えを深め、まとめている。	【知】定期テスト 【思】【主】ワークシート
		地域でできる活動 3時間	○地域の方のためにできることとして、子ども食堂の活動を理解し、子ども食堂で作れる献立を考え、調理を行う。	【知】地域にある子ども食堂などについて理解している。 【思】【主】子ども食堂などの活動について考え、実際の生活に生かそうとしている。	【知】ワークシート 【思】ワークシート・観察 【主】ワークシート・観察・発言
8月		多様な人々が暮らす地域 2時間	○地域で、多様な人々が暮らせるための工夫を理解する。 ・さまざまな立場の人が暮らしやすい地域にするために、どのようなことが行われているか知り、今後の課題を考える。 ○バリアフリーとユニバーサルデザインの具体的なデザインを調べる。	【思】【主】相手の立場や気持ちを想像しながら、地域の現状と課題について学び、今後の自分の生き方について考えようとしている。 【知】家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。 【知】バリアフリーとユニバーサルデザインの具体例を理解している。	【知】定期テスト 【思】【主】ワークシート